



災害時にこどもたちを守る 避難計画策定と防災教育の推進

事業分野 開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業

■実施団体

(団体名) 佐賀県協力隊を育てる会

(所在地) 佐賀県

(ウェブサイト・SNSアカウント等のリンク) なし

■事業期間 2024年1月～2024年12月

■対象国・地域 トンガ王国 トンガタプ島

■事業目標 災害により被災したトンガの学校において、避難計画の策定と防災教育を行うことで、こどもたちや家族の不安を減らし、こどもの命を守る手段を広める。

■事業内容 避難計画策定ワークショップと防災教育教材の見直し、それらを用いた避難訓練の実施。

■事業実施の背景 トンガは自然災害のリスクが高い国の一つ。学校・コミュニティでの対策が進んでおらず、学校等での防災教育が重要となっている。

団体のこれまでの取り組み

JICA海外協力隊への支援を中心に取り組む。2022年の火山噴火と津波発生後、副会長が青年海外協力隊(理数科教師)としてトンガで活動した縁から、他団体と協力し、支援金を募り、トンガハイスクールを支援した。

事業実施の工夫点・成果

- ・教員と生徒を交えたワークショップを実施し、防災に関するゲームや議論を通じて、防災意識を高めた。
- ・教育訓練省等の関係者を巻き込み、学校での、地震・津波を想定した避難訓練を実施した。
- ・緊急時の対応や避難ルートを掲載したリーフレットを作成し、校内で配布。電子データも共有し現地での修正が対応できるようにした。

